

保育所入所児童を募集

昭和五十六年四月保育所入所児童をつぎのとおり募集します。希望者は市社会福祉事務所にお申し込みください。

受付期間 十二月五日(金)～十二月二十日(出)まで。

入所資格 十日町市に住民登録してあり、保育に欠ける児童(○)

歳児は募集の対象から除きます。提出書類 保育所入所申請書(用紙は市社会福祉事務所及び各保育所にあります)

その他 母親が内職をしている場合は事業主の証明書(所定の用紙)が必要。また祖父母、父

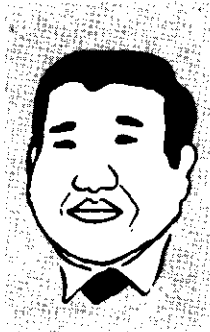
母等が病気の場合は医師の診断書(六十五歳以上は除く)が必要。入所選考にあたり、幼稚園やへき地保育所に入園等決定されている児童については選考の



市民と語る日

|| 次回が最終回です ||

一日を変更して
十二月三日(水)に



時間 午後三時～七時
会場 市役所小会議室(二階)
※市民と語る日は、冬期休みで、来年四月から再開します。

○……………として保存してください……………○

対象から除外となります。
募集予定人員

十日町保育所	三十四人
川治保育所	四十人
下条保育所	二十七人
十日町西保育所	三十一人
高山保育所	十九人
鏡島保育所	十八人
北原保育所	十九人
水沢保育所	四十四人
十日町幼児園	二十八人
北越保育園	二十三人
四日町保育園	二十八人
山本愛泉保育園	二十六人
森の保育園	二十七人
会福祉事務所(☎七―三二一)	

番内線二一五)にお問い合わせください。

新潟県の最低賃金

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金が、つぎのとおり改正されました。使用者は、最低賃金の適用を受ける労働者に、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

最低賃金額

一日 二千七百二十一円

(ただし、時間給の労働者は一日時間三百四十一円)

効力発生日

昭和五十五年十月十二日

冬期間の…… ゴミ収集日に変更に

◎冬期間のゴミ収集日が12月1日から大幅にかわります。

収集計画は、別紙のとおりです。

◎別紙が配られない町内(部落)の冬期間のゴミ収集は休みます。

◎ドカ雪、豪雪のため収集車運行が不能な場合は収集できませんのであらかじめご了承ください。

お問い合わせは、十日町市川西町衛生施設組合(☎2―3924番、7―1751番)へ。

市の総人口四九、五五五人 (男二四、一九九人、女二五、三五六人) に

五十年比一・三%減、世帯数二百三二世帯増となる

十月一日現在で全国一斉に行われた第十三回国勢調査は、市民と二百七十名の調査員の協力により無事終了しました。

今回調査の結果は国より、十月末日までに全国、都道府県及び市区町村別の男女別人口が公表され、その後順次詳細な集計結果が公表される予定です。

そこで今回は十日町市で取りまとめた集計表による人口(概数)をお知らせします。

総人口は、四九、五五五人で、昭和五十年に比較し六五六人、率にして一・三パーセントの減となりました。このため人口密度(一平方キロメートル当たり人口)は二三・四一人となり、

各地区別人口

	昭和55年	昭和50年	増減数	増減率
総数	49,555	50,211	△ 656	△ 1.3%
(男)	24,199	24,377	△ 178	△ 0.7
(女)	25,356	25,834	△ 478	△ 1.9
(世帯数)	12,516	12,314	202	1.6
十日町地区	12,811	13,848	△ 1,037	△ 7.5
中条地区	11,228	11,012	216	2.0
川治地区	9,216	8,992	224	2.5
六箇地区	970	998	△ 28	△ 2.8
吉田地区	3,903	4,060	△ 157	△ 3.9
下条地区	4,329	4,374	△ 45	△ 1.0
水沢地区	7,098	6,927	171	2.5

昭和五十年の二二七・五人に比べ三・一人の減少となりました。

男女別をみますと、男子人口は二四、一九九人、女子人口は二五、三五六人となり、昭和五十年に比べ、男子は一七八人、〇・七パーセントの減、女子は四七八人、一・九パーセントの減となります。

性比(女百人に対する男の数は九五・四となり、昭和五十年に比べ、一・一ポイント差が縮まりました。

また、世帯数は一二、五一六で、昭和五十年に比べ二〇二世帯一・六パーセントの増加となっています。一世帯当たり人口は、四人となり、昭和五十年の四・一人に比べ〇・一ポイント核家族化が進んだといえます。

(昭和五十年と今回の調査では調査基準が一部変更されているため、単純に世帯が増加したものとみられない一面があります。) つぎに地区別人口をみると、

人口の増加となったところは昭和五十年と同様であり、川治地区、水沢地区、中条地区の三区でしたがいずれも伸率は五十年を若干下回っています。減少となったところは十日町地区、吉田地区、六箇地区、下条地区の四地区でしたが、五十年に比較して、他地区が比較的落ちついた減少率となっているのに対し、十日町地区が一〇三七人で七・五パーセント高くなっているのが注目されます。

今回の結果からは、五十年同様ドーナツ現象がみられ、人口の減った十日町地区を囲むように周辺地区の川治・中条地区で合わせて四四〇人、団地等のできた水沢地区で一七一人、合計六一一人の人口増加がみられたものの、十日町、吉田、六箇、下条各地区合計減少数一、二六七人を補いきれなかったといえます。

十日町市としては、昭和五十年に初めて五万人を越えたわけですが、その後十日町市を取り巻く社会経済状況も厳しく、そうしたことがこの調査結果にも反映しているものと思われま

国勢調査人口と住民基本台帳人口の違い

国勢調査人口 十月一日現在で十日町市内に「ふだん住んでいる人」(または、ふだん住んでいないとみなされる人)「常住人口を調査したものです。

住民基本台帳人口 十日町市に住民登録している人口をいう。したがって、毎月市報等に掲載されている住民基本台帳人口と、今回の国勢調査人口(概数)とは一致しません。

予想人口当選者発表

- 十日町市で募集した予想人口の応募数は九十三通でしたが、つぎのかたがたが当選しました。
- 一位 四九、六〇三人 馬場一男(小泉)
- 二位 四九、六一三人 庭野純一(三和町)
- 三位 四九、六八五人 野上 実(高島第二)
- 四位 四九、六九五五人 佐藤公一(稲荷町二)
- 五位 四九、六九九九人 和田アサ(中条中町)
- 六位 四九、七〇三人 和田幸夫(中条中町)

明 目

医者の家に生れた西本涼は、高校二年の秋頃から自分の進路について悩み始めていた。

このままいけば医者になるしかないが、今、涼の頭にあるものはカメラマンへの道であった。竹馬の友、岡田勇にそのことを打ち開けてはみたものの、勇も涼の考えには必ずしも簡単に同調してはくれない。

信頼していた姉佳は、父の病院を手伝う女医だったが、彼女も涼を理解しながらも、涼の考え

ある公園の片隅。大きな木の下の白いベンチに、六人の女子高校生が腰かけている。彼女達は窮屈そうに身体を縮め、それぞれ新聞、週刊誌、受験参考書、漫画本、歌謡曲の楽譜、演劇の台本とにらめっこしている。

その前を通るコメディアン、セールスマン、紳士風の男達が、女子高校生達の気をひこうと持前の個性と情熱で、

他人の關係 — 青年学級演劇コース —

十日町高校演劇クラブ

に諸手を挙げて、というわけではなかった。

思い余った涼は、ある日父親

にそのことを思い切って言う。病院の後継者と決めていた父は、涼の話に驚き涼をたしなめるが、



一生懸命演技をするのだが……彼女達は全く無関心で、自分の

やっている事に熱中している。この「他人の關係」は二つの

世界に区別される。同じベンチに腰かけているにもかかわらず、

会話のない、全く別個の存在の女子高校生達の世界。自分の存在価値を他人から証明してもら

割れたお面

十日町演劇研究会

屑屋利一にとつて、いまも心の奥底に深い、その女

房さきとのつつましい生活が続けられていた。しかし一ツ

娘を失った事が、利一

市民芸能祭の ファイナーレを飾る 演劇合同公演

11/29(土)
昼2:00~学生
夜6:30~一般

※入場無料※
市民会館ホール

彦二ばなし

— 演親会 —

彦市は評判の大きい放題だ。

しかし、親天狗がし返しに来たらどうしよう。天狗を怒らせると八ツ裂きにされると言う。

一方、殿様には河童を釣つてお城まで届けなければならぬ

から隠れみか。河童なんてものは見たこともか

し、ひよんな事から大きな儲け話を持ち込んできた仲買人、中山に心をひかれてゆく。

そんな時、利一が何処からおもちゃのお面を拾ってきた。

そのお面の中に死んだ娘の面影を求め利一は、宝物の様に大切に胸に抱く。そんな利一の心

もみ合いをする。その時、利一の胸でお面が二つに割れた。そして……。

こうなつたら天狗も殿様もだましてしまうほかはない。「細工はりゅうりゅう、仕上げをころじろ。」と大見得を切つたものの、小天狗のし返しにあつてうそのための大事な小道具を持つていられる。

さあ困つた。これでは八ツ裂きとお手討が一ペンに来るぞ。どうする、彦市……。

もともとは熊本地方に伝わる昔ばなし。熊本弁のおもしろさが十分いかされている楽しい民話劇だ。木下順二の作。

国民年金の諸問題は

=年金委員アンケート調査から=

◎調査期間
昭和55年9月16日～26日

◎対象者
昭和55年度国民年金委員全員
244人

◎調査方法
郵送で配布、回収

◎回収率
93.9% (229人)

国民年金は六十五歳で請求するが原則ですが、六十歳から繰上げ請求することもできます。

●動機 家族や知人に勧められて

自分の健康状態を 考えて	71.2%	↓	14.8%	↑	6.6%	その他 7.4%
金融機関に勧められて						

●受給後の心境

してよかった	84.7%	しなければ よかった	15.3%
--------	-------	---------------	-------

年金の繰上げ請求は

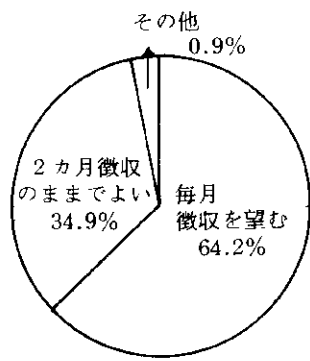
高齢化社会を迎えたわが国では、年金に対する関心が急速に高まってきています。国民年金も誕生してから二十年を経過し、受給者の増加とともに頼りになる年金制度として、市民生活になくてはならないものになりました。その反面、給付の基になる負担（保険料）が増加し、納めるのが苦しいという状況も出てきました。市では、保険料の徴収や年金の相談等に地域で活躍している国民年金委員全員を対象にアンケート調査を実施しました。回答は二百二十九人（回収率九十三・九％）から寄せられ、十三の設問に貴重な意見が盛り込まれています。調査結果を保険料と給付金を中心にお知らせします。

国民年金は六十五歳で請求するが原則ですが、六十歳から繰上げ請求することもできます。繰上げした場合と満額まで待った場合（六十五歳）では今の見逃せません。

その場合減額された年金が生涯支給されます。それについて動機と、繰上げ受給後の心境を、周囲の該当者に年金委員から聞いてもらいました。それによると、「自分の健康状態を考えて」（七十一・二％）が一番多く、「家族や知人に勧められて」（十四・八％）、「金融機関に勧められて」（六・六％）と続いています。自分の意志で決定しているのが一番多いのですが、人に勧められて繰上げたという数字も見逃せません。

その場合減額された年金が生涯支給されます。それについて動機と、繰上げ受給後の心境を、周囲の該当者に年金委員から聞いてもらいました。

保険料の徴収回数



ように毎年物価スライドが行われれば、六十七～八歳で一緒にあります。請求する方は慎重に考えてほしいものです。

年金委員の皆さんが一番苦労するのが、保険料の集金です。五十六年四月からは、一カ月四千五百円に引き上げられ、なおさらかと思えます。集めやすい方法として、従来二カ月ずつ徴収していたのを毎月に変えてはどうかについてはグラフのように、「毎月徴収を望む」（六十四・二％）が「今まで通り二カ月徴収」（三十四・九％）を大きく上回っています。この結果をふまえて、毎月徴収を前提に準備を進めています。

私の意見

- ◎今の若い人が、将来必ず年金をもらえることをP・Rしてほしい。
- ◎各種年金制度の関連について広報を通じて、おしえてほしい。
- ◎死亡一時金を改善してほしい。
- ◎民間の年金型保険と比較してどこが有利なのか説明を聞きたい。
- ◎各種年金制度の矛盾を是正してほしい。
- ◎保険料がこれ以上、上がる経済的に困る。
- ◎納められない事情がある時、免除という制度があるが、それをもっと周知させるべきだ。
- ◎納付書を漢字にしてほしい。
- ◎六十歳から減額しない年金を受給できるようにしてほしい。
- ◎国民年金も、所得に応じて保険料を納める制度へ切り替えるべきだ。
- ◎無年金者に、もう一度特例納付の機会を与えてほしい。

保険料の負担は.....

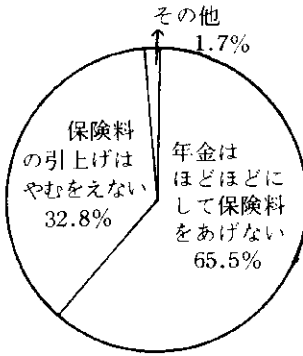
● 保険料納付限度額は

4,500円	59.4%	5,000円	33.6%	その他	7.0%
--------	-------	--------	-------	-----	------

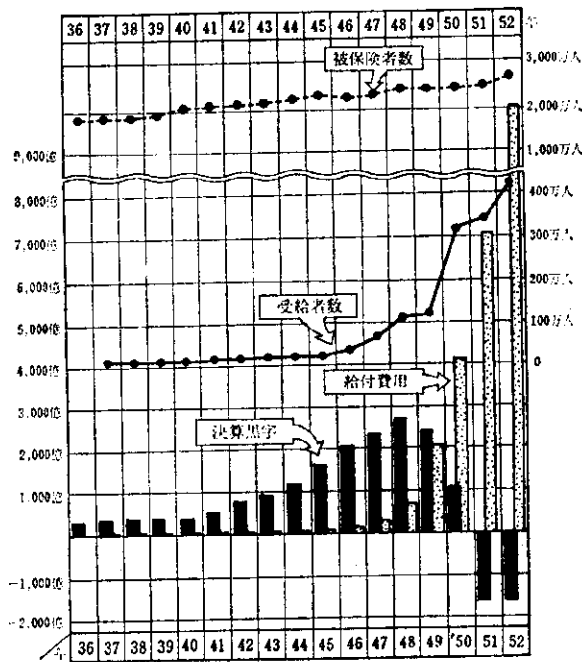
● 給付はどれくらい望むか

4万	31.9%	5万	38.9%	6万	14.9%	7万	5.2%	8万	3.9%	10万	5.2%
----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	------	-----	------

国民年金など公的年金制度は物価スライド制をとっていますので、物価が上がっても目減りすることはありません。しかし、給付を支える負担(保険料)もそれに伴って上昇します。負担額と給付額についてどう考える



国民年金の業績と最近の変調



かが上のグラフです。それによると、保険料は来年四月からの四千五百円が限度、給付額は月五万円程度はほしいという意見が多数でした。給付と負担については、「年金の引上げはほどほどにしてこれ以上保険料を引上げるべきでない(六十五・五%)」が「年金額を引上げるには保険料の引上げは、やむを得ない」(三十三)

このアンケートの目的は国民年金委員を通じて、今日の年金の抱えている諸問題を明らかにすることにあります。まず最大の問題は、毎年引き上げられる保険料でしょう。左表は、抛出国民年金のスタート以来の成長を示したグラフで

調査結果から

二・八%の二倍あり、高福祉高負担は、あまり望んでいないようです。被保険者数は昭和三十六年の一八二万人から五十四年の二八〇六万人へと緩やかな高原状態で漸増してきたのに対し、当初は障害、母子年金などが年数万〜十数万人存在するにすぎなかった受給者が、昭和四十六年に経過的な短期抛出の老齢年金受給者が出はじめて増加し、昭和五十五年には六五〇万人を超すことになりました。受給者がふえれば、給付費用もふえます。昭和三十七年にはわずか八一〇〇万円であったものが、五十五年には一兆六五六四億円と、二万四五〇〇倍にも膨張しました。しかし、保険料収入の伸びがこれに追いつかなかったため、グラフの黒い棒線の垂れ下がりが示すように、国民年金の財政は、昭和五十一〜五十二の両年度に赤字決算になりました。このため、給付費用の1/3を国が負担し、保険料の値上げとで危機を脱しました。将来、受給できるか不安に思っている人もいます。必ず保険料を納めている人は、必ず受給できますので、安心して未納のないよう納めてください。

こんな場合は? お答えします

問 夫が厚生年金に加入しているため、今まで加入していませんでしたが、これから加入しても国民年金を受給できますか、その場合早くから加入していた人とどれくらいちがうのでしょうか。
 答 任意加入の人はいつ加入しても、最低一年間納めれば年金を受給できます。それは「カラ期間」(市報十一月十日号)があるからです。年金額は納めた月数で計算するため、早く加入した方が得ですが、付加年金(定額より四〇〇円多く払う)に入れば増額されます。
 問 今度の国民年金法の改正で母子(準母子)年金に母子加算の制度ができたそうですが。
 答 今まで母子年金受給者の中には厚生年金等の遺族年金を受けている人と、受けていない人の差が大きかったのですが、今年度、他の公的年金制度から遺族年金を受けていない人に年額十八万円(月額一万五千元)の母子加算が、行われます。

第一回家庭婦人ファミリー バドミントン大会を開催

十日町市バドミントン協会では、つぎの要綱で「第一回十日町家庭婦人ファミリーバドミントン大会」を開催します。

期日 十二月十四日(日)
会場 十日町市民体育館

種目と参加資格
(a) 家庭婦人Aダブルス……既婚女性でバドミントンの競技経験者。
(b) 家庭婦人Bダブルス……既婚者。
(c) ファミリーダブルス……バドミントンの競技経験は問われないが、パートナーが中学生以下(部活未経験者)または競技未経験者(経験者は四十歳以上)

参加料 (a) 七百元 (b) 五百円 申込み 十二月六日(土)までに、参加料添えて、(1)十日町市役所 農林課 庭野哲夫(〒九四八

十日町橋が車両通行止に

国道二五三号線十日町橋が、補修工事のため、十二月七日(日)から十四日(日)までの八日間、毎日午前十一時～午後二時まで車両通行止めになります。なお、現在行っていた大型規制は、十一月二十五日に解除になりました。

市民体育館一般開放 —冬期時間割—

市民体育館の冬期間(12月1日～4月30日)の夜間一般開放の時間割を、つぎのとおり変更します。

	午後5時半～7時半	午後7時半～9時半
月	庭球	卓球、排球
火	籠球、バドミントン	婦人スポーツ教室
水	排球、卓球	排球、サッカー
木	庭球	バドミントン、サッカー
金	バドミントン、卓球	排球、籠球
土	野球、サッカー	庭球

※第2日曜日午後7時半～9時半は青年学級が使用します。第1、2、3日曜日午後7時半～9時半は婦人会が使用します。

十日町市千歳町三三三 (2) 十日町市民体育館内 十日町市バドミントン協会(〒九四八 十日町市学校町一丁目)のいずれかに申込んでください。

その他 詳しいことは、(1)協会事務局 庭野哲夫(☎七七一) 一番内線二六五 (☎七七一) 七五番 (2) 体協事務局 市民体育館(☎七二〇八番)へ。

第三十二回人権週間

互いに相手の立場を考えて
豊かな人間関係を作ろう

今年も人権週間が始まります。

この人権週間の由来は、一九四八年(昭和二十三年)の国連総会で、世界人権宣言が採択された十二月十日を記念して、この日を「人権デー」と定め、世界各国が人権を尊重擁護することを誓ったものです。

わが国でも、十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、広く国民に基本的人権の思想普及と人権意識の高揚を呼びかけているものです。

この期間には、各人権擁護機関で人権の啓発活動を行うことになっていきます。

みなさんの人権を擁護する機関として、わが国には人権擁護委員制度があります。

十日町市の人権擁護委員は、

つぎのかたがたです。

- 武田文雄 市内土市第一
- 小林賢秀 " 川原町
- 竹内茂 " 川治内後
- 小川彦一郎 " 五軒新田

ジョイントコンサート

十日町バイオリン教室と十日町リコーダーアンサンブルでは、つぎの日程でジョイントコンサートを開きます。

日時 十二月七日(日)
午後一時から

会場 十日町市民会館
入場料 無料
演奏曲目
(弦楽合奏) アイネクライネ・ナハト、ムジーク、クリスマス

の曲 他
(ピアノトリオ) 浜辺の歌、シ

の曲 他

ユーベルトのセレナーデ
(合奏) ユーモレスク、ポツケリーニのメヌエット 他
(リコーダーアンサンブル) テレマンのトリオソナタ、日本のメロディー集 他

※十日町中学リコーダー部シユティープス/七つの笛の踊り

身体者球技大会で……

一位に二瓶正富さん

十一月十六日に長岡聾学校で行われた「第九回新潟県身体障害者球技大会」のバドミントン(個人の部)で二瓶正富さんが見事第一位になりました。

この大会には、県内の身体障害者百二十余名の選手が参加しましたが、十日町チームの大会成績は、つぎのとおりです。

団体の部

○卓球 二位(池田利雄、岡部昇、遠田昭一)

○バドミントン 三位(須藤一彦、二瓶正富、涌井洋子)

個人の部

○バドミントン

一位 二瓶正富(聴覚の部)

二位 須藤一彦(下肢の部)

○卓球

二位 池田利雄(下肢の部)

地域の子らをたくましく 明日の十日町市と日本のために

～青少年育成十日町市民会議を結成～

青少年育成や青少年問題について具体的な成果を得るためには、年間を通じて青少年が日常生活を営んでいる家庭、学校、職場、地域社会がそれぞれの場で、或いは相互に連携する形で、実践活動の重要性が強く指摘されています。

そこで、当市でもその趣旨にのっとり、市内におけるあらゆる青少年関係機関、団体、指導者、育成者等が連携し、青少年健全育成に関する地域活動を総合的に推進する母体として、青少年育成市民会議を設置することにいたしました。

◆活動の重点目標

○関係機関、団体等の連携強化

◆設立総会◆
●十二月三日(水)
午後六時半～九時
●市民会館ホール

◆記念講演◆…総会終了後…
上村文三氏
(青少年育成国民会議事務局長)

○地域子ども会
の育成
○青少年育成組織の助長
○社会環境等浄化活動の推進
など四項目を軸として、更に、
○明るい家庭づくりの推進
○広報活動にも力をいれ、

広く市民の皆様方のご理解とご協力を頂けるような組織に発展することを願っています。

なお、設立総会には多くの方々のご参加を心からおまち申し上げます。

こだま号の本
お返しく下さい

四月からスタートした自動車文庫は、降雪期をひかえ十一月いっぱいまで車庫に入ります。

こだま号の本をまだ返していない方は、最寄りの地区公民館にお届けください。

『十日町の 人になりました』

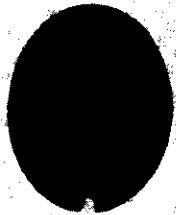
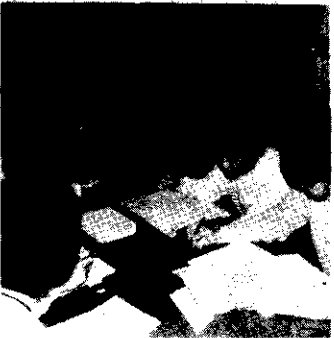
■本町2 田口マリ子さん
田口マリ子さん ニューヨークから～〔7〕

★カナダ・バンクーバーに生まれそこに五年間、それから日本に十年間、イギリス・ロンドンに三年間、アメリカ・ニューヨークに四年間——そして十日町の人になって一年が過ぎた人がいます。市内本町二丁目の田口恵一さん(会社員)のところに嫁いで来たマリ子さん(二十三歳)です。

★お父さんの仕事の関係で海外での生活が長く、ニューヨークの大学に在学中に日本に帰国、某テレビ局でアルバイトをしているときに、夫の恵一さんと知り合い、その後、三年間、遠く離れていても交際を続け、昨年ニューヨーク市民から十日町の人になりました。

★「私自身は日本人というよりむこうの感覚が強いからそう考えるのかも知れませんが、日本の若い人達、この十日町もそうですが、若い人達のエネルギーを発散できる施設が少ないのは残念な気がします。物事全てにおいてスケールが違うわけで、例えばアメリカでは、スポーツとレジャーが一緒になって生活の中に溶けこんでいます」と、日本について話してくれました。

★音楽、絵を書くこと、スポーツ、読書と幅広い趣味をもつ彼女は、現在、小・中・高校生に英会話を教えていますが、夫の恵一さんが文法を教えるという二人三脚の姿にほほえましいものを感じました。

第三回カラー「雪の十日町」写真コンテスト作品募集

十日町市観光協会では、つぎの要領で、第二回カラー「雪の十日町」写真コンテストの参加作品を募集します。

テーマ 冬の十日町に取材したもので未発表のもの。ただし、雪まつりは第三十二回のものに限る。

撮影参考例 節季市、ホンヤラドウ、サイノ神、第三十二回雪まつり、出機、雪国の風俗など

サイズ 三十五ミリ判以上のカラースライド、またはカラープリントでG判・二B判・キャビネ判の単写真に限る。

応募方法 作品の裏面に、題名、店へおたずねください。

住所、氏名、電話番号、データを記入し、〒九四八 十日町市千歳町三十三 十日町市役所内、十日町市観光協会写真コンテスト係にお送りください。

締切り 昭和五十六年三月三十一日(消印有効)

発表 昭和五十六年四月下旬に地元新聞、市報、並びに本人に直接通知。

賞 推薦一名、特選三名、入選二十名、努力賞三十名

詳しいことは、市商工課(☎七三一一一番内線二六六)または、市内カメラ、写真取扱い店へおたずねください。

献血車日程

とき	12月8日(月)
	午前10時～午後3時
ところ	滝文工業(株)
とき	12月9日(火)
	午前10時～午後3時
ところ	(株)エドヤ

明日といわず今献血しましょう

11月分保健事業のお知らせ

事業名	期日	受付時間	会場名	対象者	募集区域	備考
育児相談	12月9日(火)	午後1時半～3時半	十日町公民館	55年8月生れの人	川治町・大井町・新座地区	1歳6か月児を送ります。(アンケート用紙)個人通知がなくてはいけません。
3歳児検診	12月10日(水)	午後1時～2時	勤労青少年ホーム	52年6月生れの人	全	検診のみ(アンケート用紙)個人通知がなくてはいけません。
1歳6か月児検診	12月12日(金)	午後1時～2時	勤労青少年ホーム	54年6月生れの人	全	検診のみ(アンケート用紙)個人通知がなくてはいけません。
育児相談並びに4か月児検診	12月24日(水)	午後1時半～1時	十日町公民館	55年8月生れの人	城	検診のみ(アンケート用紙)個人通知がなくてはいけません。

至誠堂医院(西浦町東) ☎2の3276番
津南病院(津南町大割野) ☎0257615の3161番
池田医院(本町西一丁目) ☎2の2581番
山口医院(袋町中) ☎2の2174番
富田医院(神明町) ☎2の3269番
中条病院(北原) ☎7の3018番

12月の休日救急医

7日	千手診療所(川西町中央町) ☎0257618の2034番
14日	水沢診療所(市第三) ☎8の2039番
21日	至誠堂医院(西浦町東) ☎2の3276番
28日	池田医院(本町西一丁目) ☎2の2581番
29日	山口医院(袋町中) ☎2の2174番
30日	富田医院(神明町) ☎2の3269番
31日	中条病院(北原) ☎7の3018番

ゆずります *ゆずりてくださ

◆11月15日までの受付分(希望者は市役所経済部商工課内消費者協会へ)

品名	規格	希望価格	品名	規格	希望価格
毛皮ハーフコート(うさぎ韓国製)	中古	二万円	女子自転車(小一〜二年)	中古	相談で
シングルベット(ふとん付)	"	相談で	ヤマハGT50cc	"	"
テレビ野球ゲーム	"	一万円位	婦人用自転車	"	"
ベビーバス	"	相談で	子供用鉄棒	"	"
藤製ベビーベット	"	"	すべり台(2m位)	"	三千元
温風ヒーター	"	六万円	フォークギター	"	五千元
こたつやぐら(三尺)	"	相談で			
ジュエキ編機	新品	二万円位			

停電のお知らせ

▼十一月二十七日(木) 午前九時〜午後一時まで 土市第四の一部、土市第三、土市第一、漆島、池ノ尻、細尾、天池

▼十一月二十八日(金) 午前九時〜午後一時まで 新座第二・第三、本町七丁目の一、四日町新田第三の各一部、本町七丁目の二、三和町

▼十二月四日(木) 午前八時〜正午まで 城之古東町、北新田第一の各一部、城之古第一、城之古第二

▼十二月五日(金) 午前九時〜正午まで 吉田

▼十二月九日(火) 山谷の一部

▼十二月十二日(金) 午前九時〜正午まで 吉田山谷稲葉の各一部

▼十二月十二日(金) 午前九時半〜午後一時半まで 四日町第一・中条八幡の各一部

▼十二月十六日(火) 午前九時半〜午後一時半まで 中条八幡、中町、中条旭町の各一部、上町、旭ヶ丘、上原

▼十二月十七日(水) 午前九時〜午後一時まで 四日町第一

▼十二月十七日(水) 正午〜午後四時まで 中条島、中条旭町、中町の各一部

太子堂、尾崎、塚田